

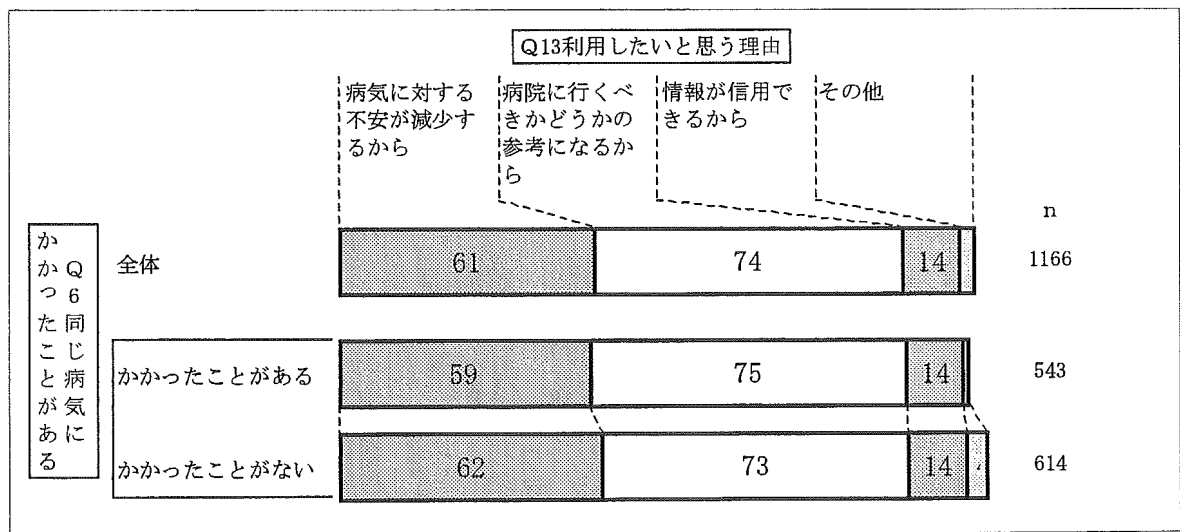
問6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問13「自己診断システムを利用したい理由」のクロス集計分析

質問方法：

「自己診断システムを利用したいと思う理由は何ですか？」（複数回答可）

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q13利用したいと思う理由					不明	非該当
		病気に対する不安が減少するから	病院に行くべきかどうかの参考になるから	情報が信用できるから	その他			
全体	1166 100.0	533 60.9	647 73.9	120 13.7	26 3.0	0	291	
Q6病気があったことがある	543 100.0	233 59.4	294 75.0	53 13.5	5 1.3	0	151	
同じ病気がない	614 100.0	297 62.0	349 72.9	66 13.8	21 4.4	0	135	



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かという要因は自己診断システムの利用したい理由に大きな影響を及ぼしていないと考えられる。

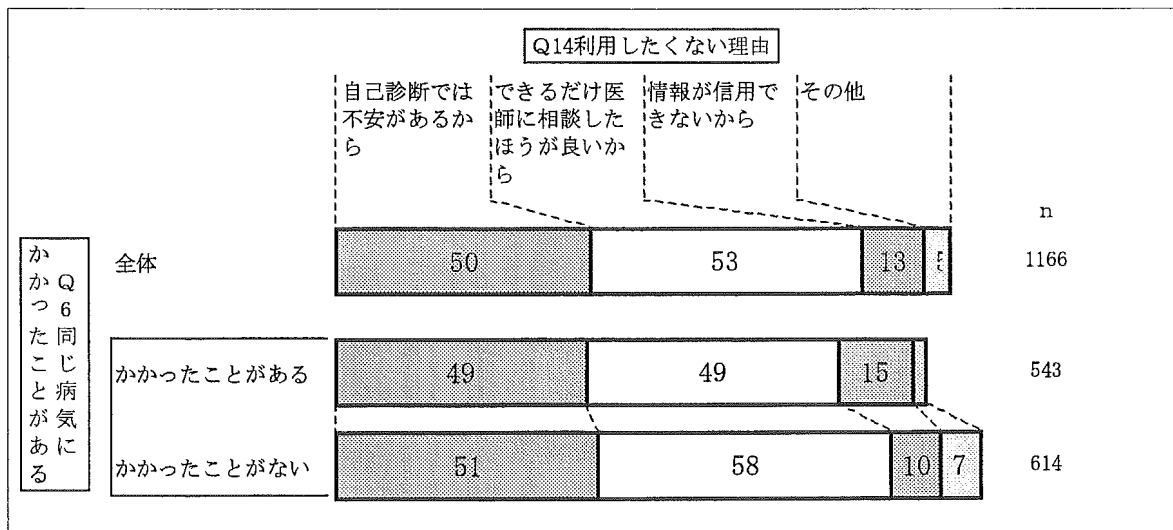
問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 14「自己診断システムを利用したくない理由」のクロス集計分析

質問方法：

「自己診断システムを利用したくないと思う理由は何ですか？」（複数回答可）

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q14利用したくない理由				
		自己診断では不安があるから	できるだけ医師に相談したほうが良いから	情報が信用できないから	その他	不明
全体	1166 100.0	63 50.4	66 52.8	16 12.8	6 4.8	0
Q 6 病 気 にかかったことがある	543 100.0	32 49.2	32 49.2	10 15.4	2 3.1	0
同 じ 病 気 にかかったことがない	614 100.0	30 50.8	34 57.6	6 10.2	4 6.8	0



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かという要因は自己診断システムを利用したくないという理由に対しては大きな影響を与えていると思われる。それは、同じ病気にかかったことがない場合には医師に相談して安心感を得たいという気持ちが強いからであると考えられる。

問6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問15「ICカードを保険代わりに使いたい
か否か」のクロス集計分析

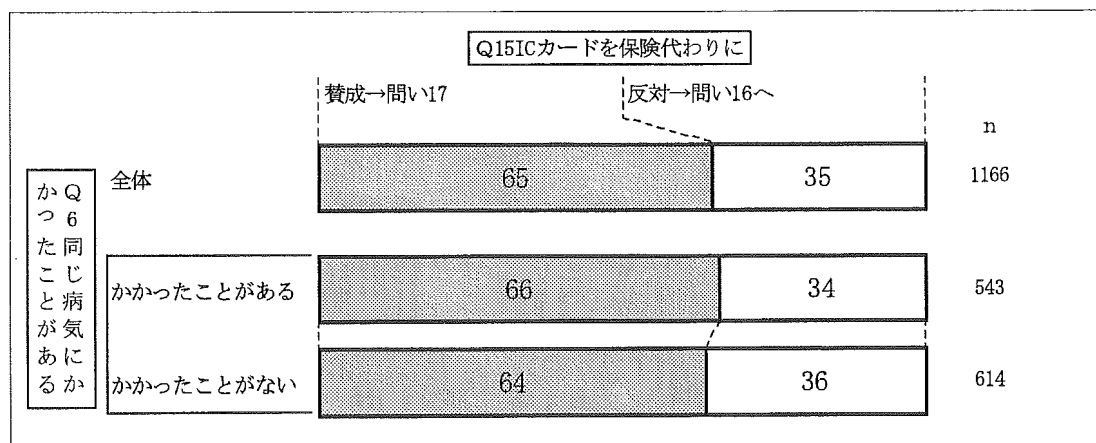
質問方法：

「もし、ICカードが保険証の機能を兼ね備えていたなら、ICカードで保険証の機能を果た
せ、また保険証の内容を個人単位で管理し、コンパクトに持ち運べる利便性があります。

このようにICカードに保険証の機能を組み込む事についてどう思いますか」

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q15ICカードを保険代わりに		
		賛成→問 い17	反対→問 い16へ	不明
全体	1166 100.0	750 64.7	410 35.3	6
Q病 6気 同にか じか	かかったことがあ る 543 100.0	358 65.9	185 34.1	0
	かかったことがな い 614 100.0	388 63.6	222 36.4	4



<考察>

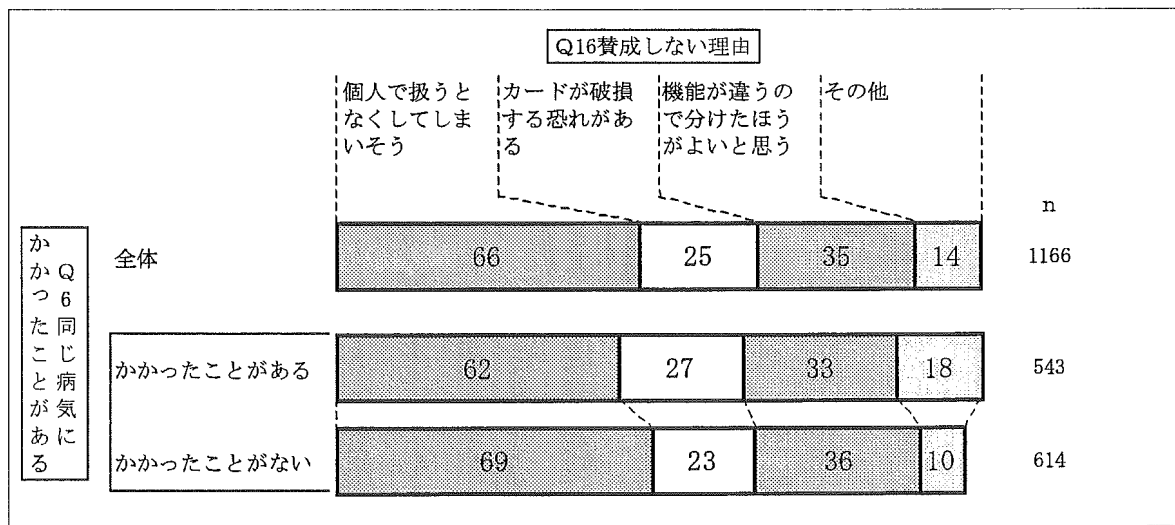
同じ病気にかかったことがあるか否かはICカードを保険代わりに利用するか否かという
要因に対してほとんど影響を与えていないと考えられる。

問6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問16「ICカード代わりに賛成しない理由」のクロス集計分析

質問方法：

「賛成しない理由は何ですか？」（複数回答可）

	合計	Q16賛成しない理由					不明	非該当
		個人で扱うとなくしてしま いそう	カードが破損する 恐れがある	機能が違うので分 けたほうがよいと	その他			
全体	1166 100.0	269 65.9	100 24.5	143 35.0	56 13.7	0	758	
Q6病 気 同 じ か か か っ た こ と が あ る	543 100.0	113 61.7	49 26.8	61 33.3	33 18.0	0	360	
同 じ か か か っ た こ と が な い	614 100.0	154 69.4	50 22.5	81 36.5	23 10.4	0	392	



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かはICカードを保険代わりに利用したくない理由に対して大きな影響を与えていないと考えられる。

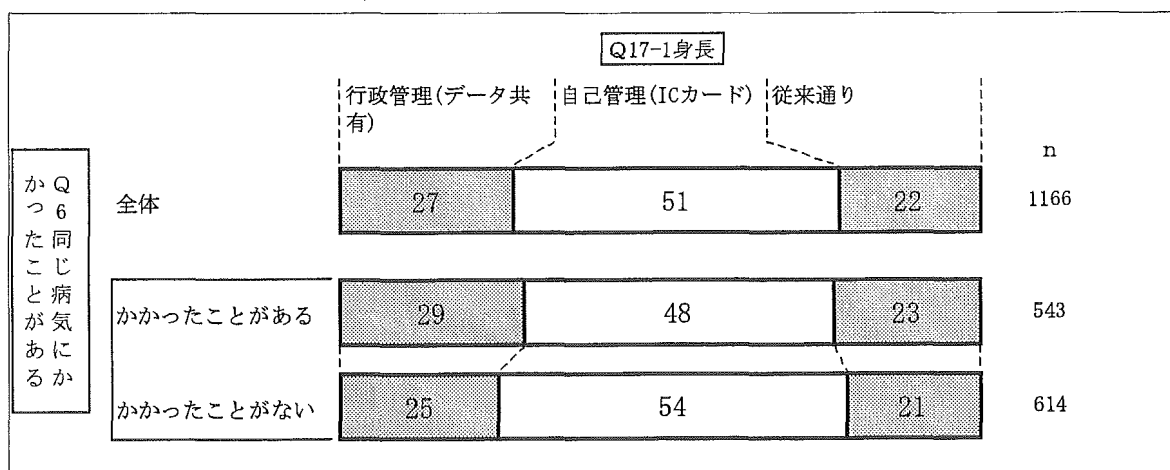
問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-1「身長データの取り扱い」のクロス集計分析

質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは身長についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a.行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b.個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおいます。
- c.従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

	合計	Q17-1身長			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	272 26.9	518 51.3	220 21.8	156
Q6病気に かかったことがある	543 100.0	137 28.7	230 48.1	111 23.2	65
同じ病気に かかったことがない	614 100.0	134 25.5	283 53.8	109 20.7	88



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって身長のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-2「体重データの取り扱い」のクロス集計分析

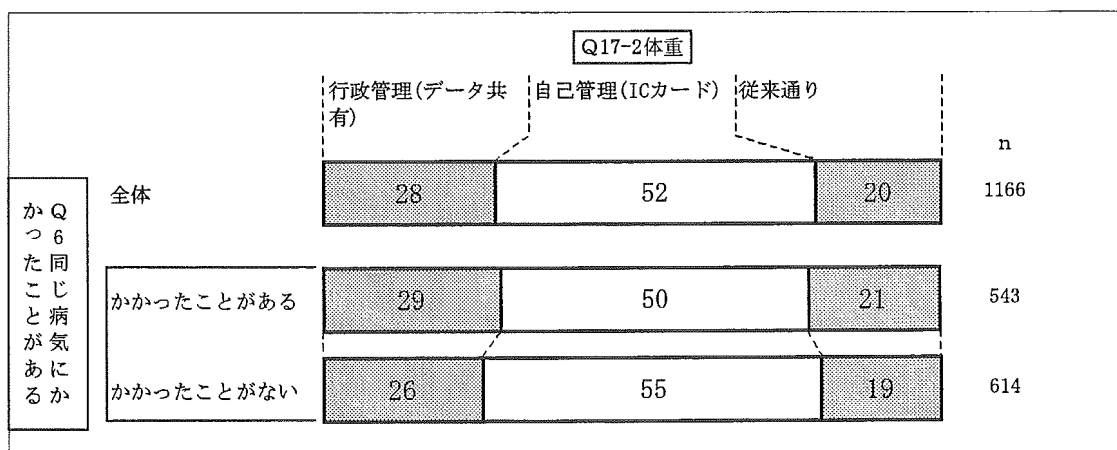
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは体重についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおきます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-2体重			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	278 27.6	529 52.5	200 19.9	159
Q6病 気にか かっ たこ とが あ る	543 100.0	139 29.2	236 49.6	101 21.2	67
同 じ 病 気 に か か っ た こ と が な い	614 100.0	138 26.3	288 54.9	99 18.9	89



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって体重のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-3「血圧データの取り扱い」のクロス集計分析

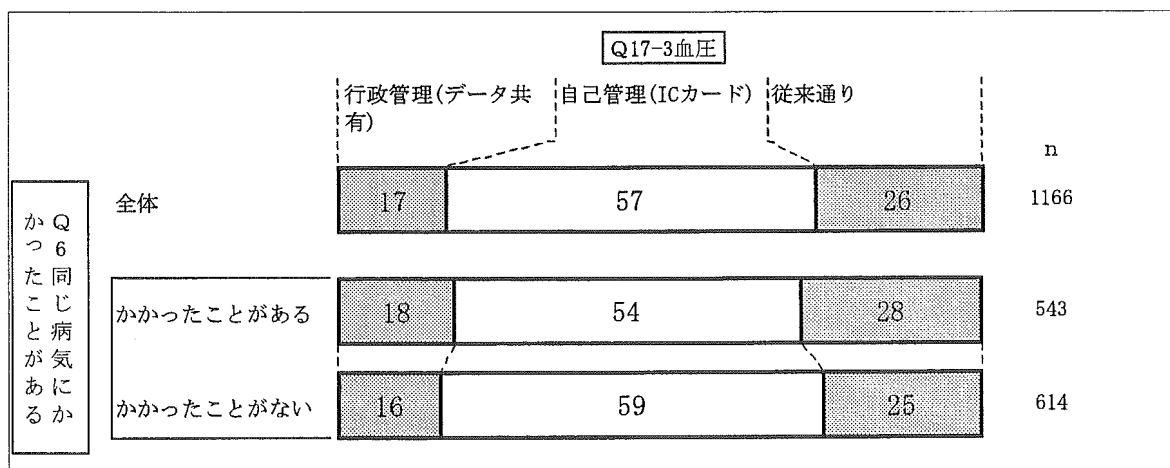
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは血圧についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおいます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-3血圧			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	168 16.6	577 57.1	265 26.2	156
Q6 同じ病気にかかったことがある	543 100.0	84 17.6	261 54.6	133 27.8	65
Q6 同じ病気にかかったことがない	614 100.0	82 15.6	313 59.5	131 24.9	88



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって血圧のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-4「尿検査データの取り扱い」のクロス集計分析

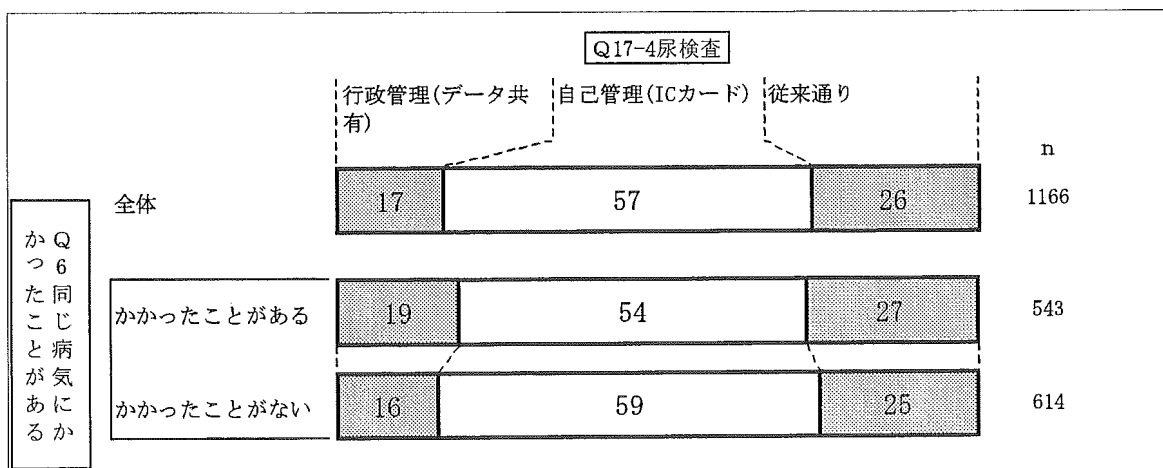
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは尿検査についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおえます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

		合計	Q17-4尿検査			
			行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体		1166	174	573	260	159
		100.0	17.3	56.9	25.8	
Q 病 6 気 同 にか じ かつ か	かかったことがあ る	543	90	258	129	66
	かかったことがな い	614	83	312	130	89
		100.0	15.8	59.4	24.8	



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって尿検査のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-5「血液検査データの取り扱い」のクロス集計分析

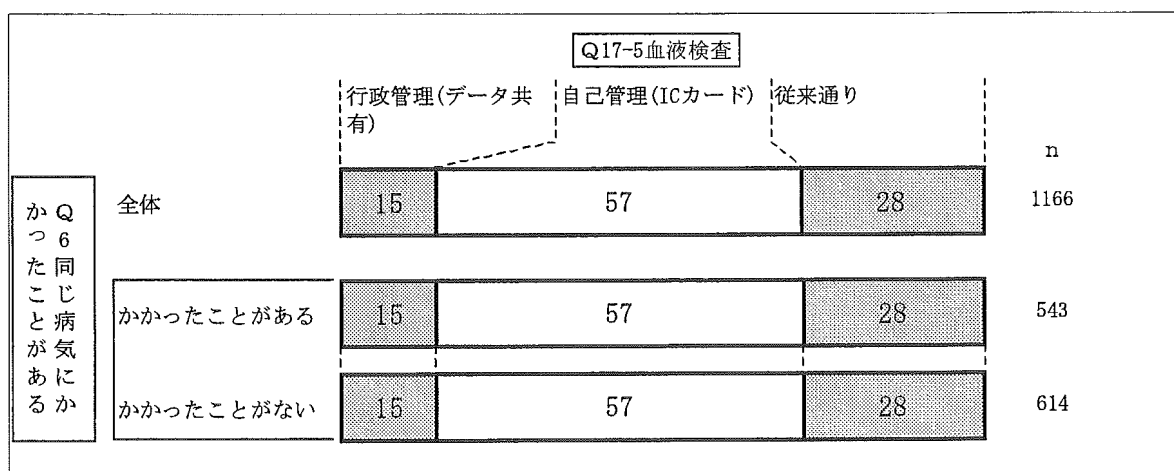
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは血液検査についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a.行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b.個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおひます。
- c.従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-5血液検査			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	150 14.9	571 56.7	286 28.4	159
Q6病 気にか かった こと があ る	543 100.0	73 15.3	268 56.3	135 28.4	67
同 じ 病 気 に か か っ た こ と が な い	614 100.0	77 14.6	301 57.2	148 28.1	88



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって血液検査のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-6「血糖値データの取り扱い」のクロス集計分析

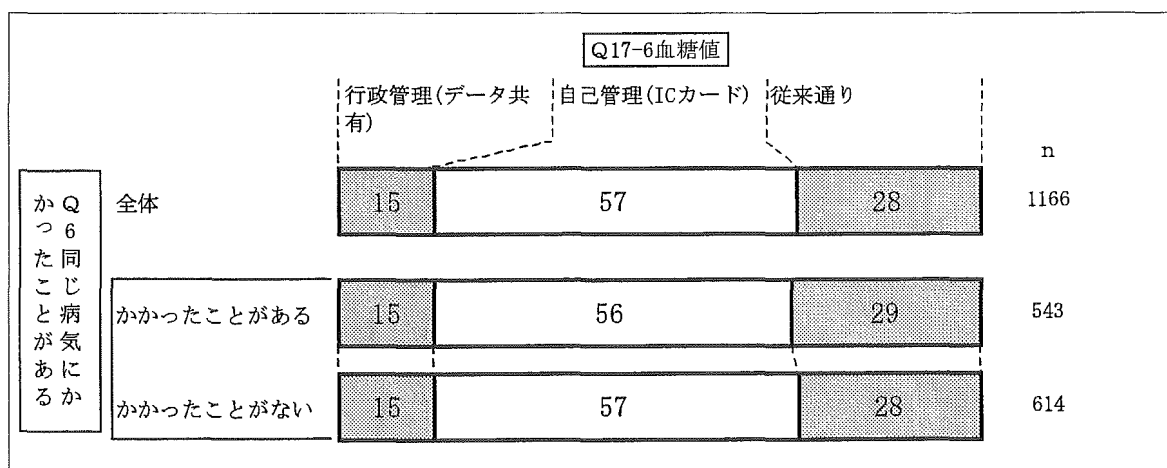
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは血糖値についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a.行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b.個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおひます。
- c.従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

		合計	Q17-6血糖値			
			行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体		1166 100.0	153 15.2	569 56.4	287 28.4	157
Q 病 6 気 同 にか じ かつ か	かかったことがあ る	543 100.0	72 15.1	269 56.3	137 28.7	65
	かかったことがな い	614 100.0	81 15.4	299 56.8	146 27.8	88



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって血糖値のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-7「心電図データの取り扱い」のクロス集計分析

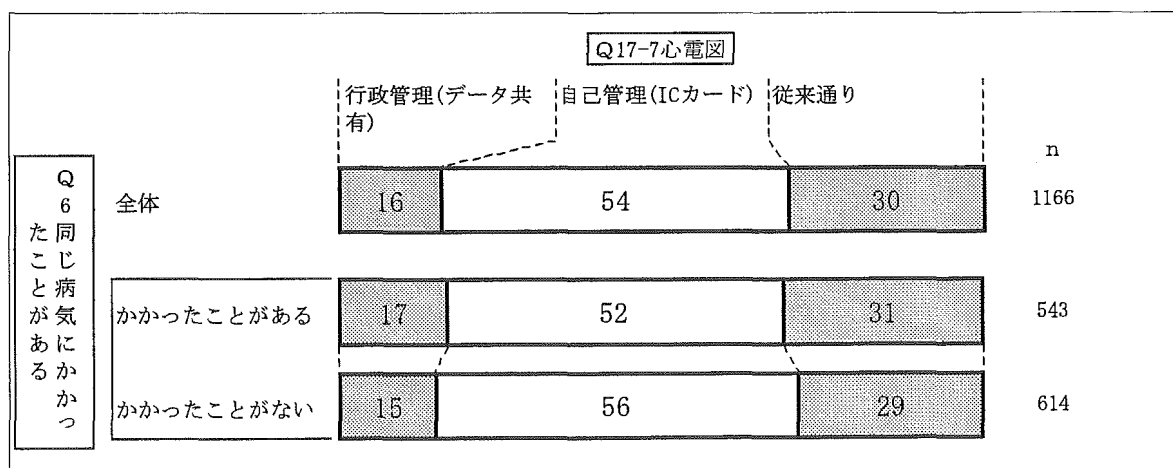
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは心電図についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおいます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-7心電図			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	158 15.7	544 54.0	305 30.3	159
Q6病 気にか かった こと があ る	543 100.0	79 16.5	251 52.5	148 31.0	65
同じ 病 気 に か か っ た こ と が な い	614 100.0	79 15.1	291 55.5	154 29.4	90



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって心電図のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-8「平常体温データの取り扱い」のクロス集計分析

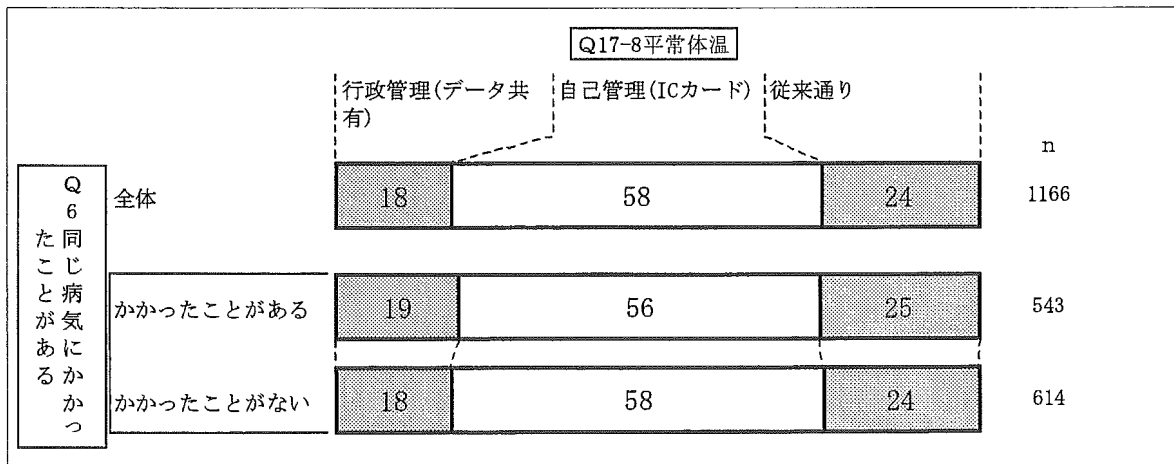
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは平常体温についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおきます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-8平常体温			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	183 18.1	580 57.5	246 24.4	157
Q6病 気にか かっ たこ とあ る	543 100.0	89 18.6	270 56.5	119 24.9	65
同 じ 病 気 に か か っ た こ と な い	614 100.0	94 17.9	307 58.4	125 23.8	88



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって平常体温のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6 「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-9 「心拍数データの取り扱い」のクロス集計分析

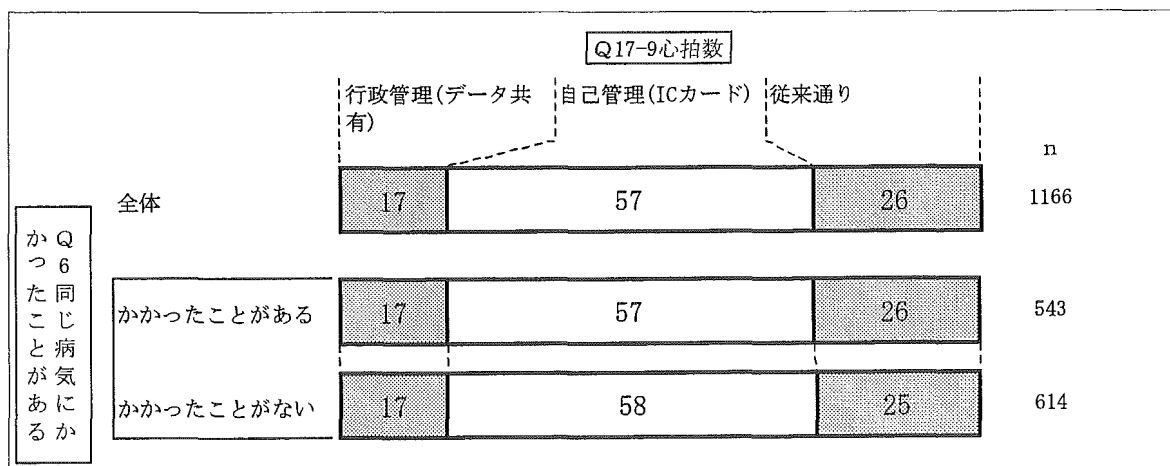
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは心拍数についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおいます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-9心拍数			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	170 16.9	578 57.3	260 25.8	158
Q6 病 気 に か か っ た こ と が あ る	543 100.0	83 17.4	268 56.2	126 26.4	66
同 じ 病 気 に か か っ た こ と が な い	614 100.0	87 16.5	308 58.6	131 24.9	88



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって心拍数のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問17-10「アレルギー歴データの取り扱い」のクロス集計分析

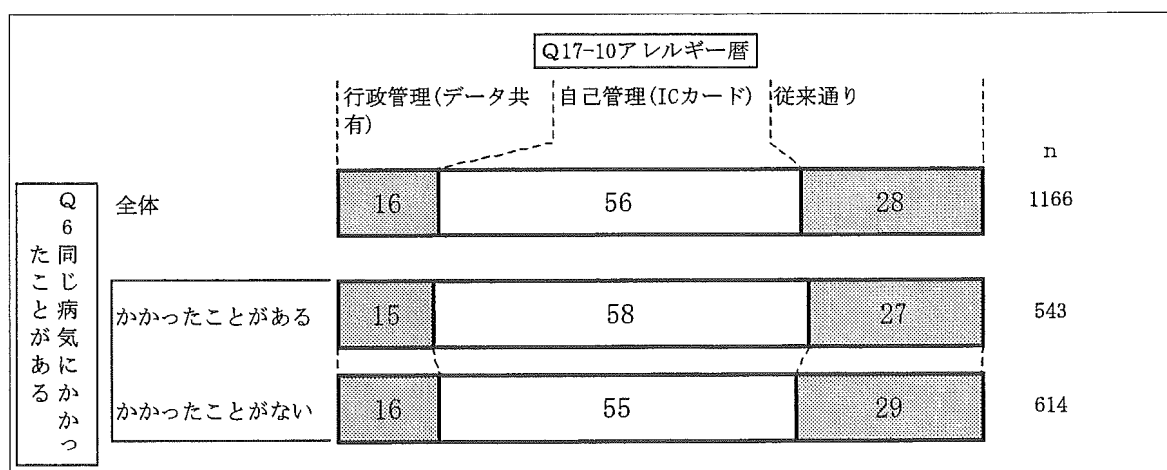
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたはアレルギー歴についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおひます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-10アレルギー歴			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	157 15.6	568 56.5	281 27.9	160
Q6病 気にか かった こと があ る	543 100.0	73 15.3	278 58.2	127 26.6	65
同じ 病 気 に か か っ た こ と が な い	614 100.0	83 15.9	287 54.9	153 29.3	91



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによってアレルギー歴のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6 「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-11 「身体・精神的障害データの取り扱い」のクロス集計分析

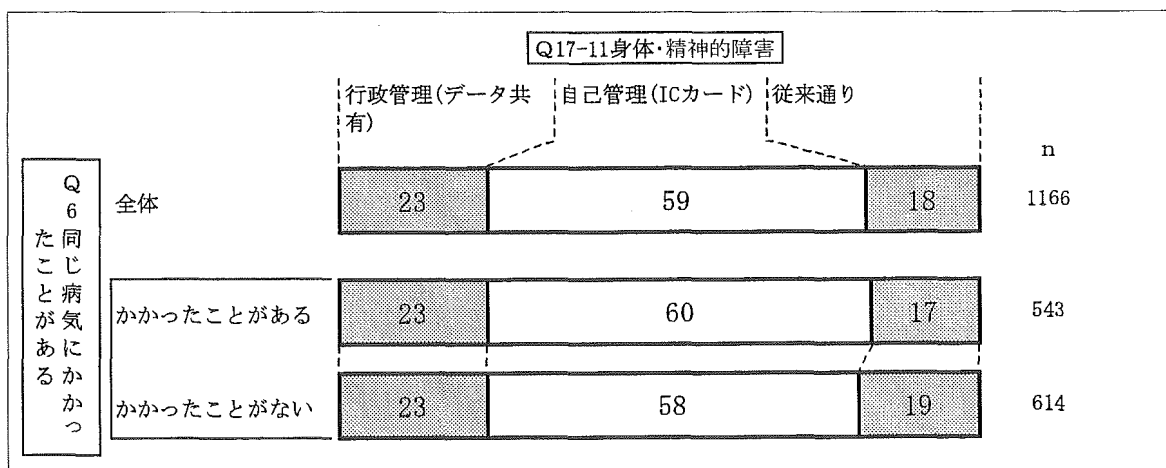
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは身体・精神的障害についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおいます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-11身体・精神的障害			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	232 23.1	592 58.8	182 18.1	160
Q 6 病 気 同 じ か か っ た こ と が あ る	543 100.0	109 22.8	286 59.8	83 17.4	65
同 じ か か っ た こ と が な い	614 100.0	122 23.3	304 58.1	97 18.5	91



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって身体・精神的障害のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-12「感染病歴データの取り扱い」のクロス集計分析

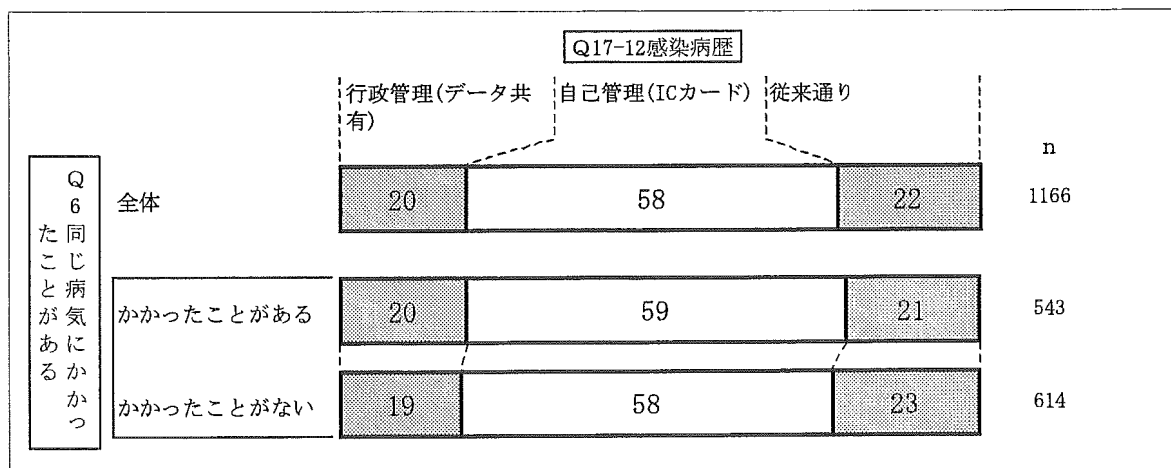
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは感染病歴についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおひます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-12感染病歴			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	196 19.5	588 58.6	220 21.9	162
Q6病 気にか かっ たこ とが あ る	543 100.0	96 20.2	280 58.8	100 21.0	67
同 じ 病 気 に か か っ た こ と が な い	614 100.0	99 18.9	306 58.5	118 22.6	91



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって感染病歴のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問 6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問 17-13「手術歴データの取り扱い」のクロス集計分析

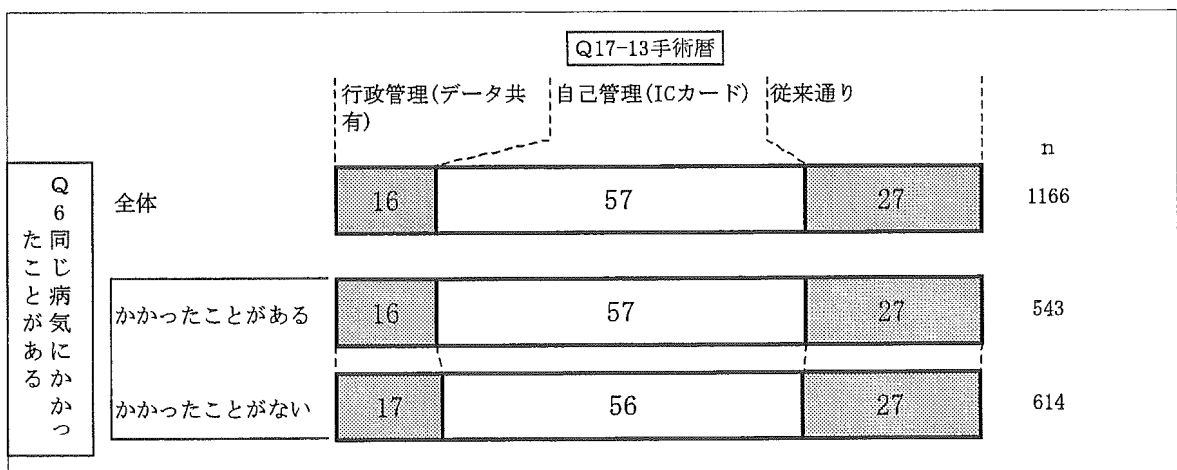
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは手術歴についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおいいます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q17-13手術歴			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	165 16.4	568 56.4	274 27.2	159
Q 6 病 気 に か か っ た こ と が あ る	543 100.0	76 15.9	273 57.1	129 27.0	65
同 じ 病 気 に か か っ た こ と が な い	614 100.0	88 16.8	293 55.9	143 27.3	90



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって手術歴のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問17-14「家族の病気データの取り扱い」のクロス集計分析

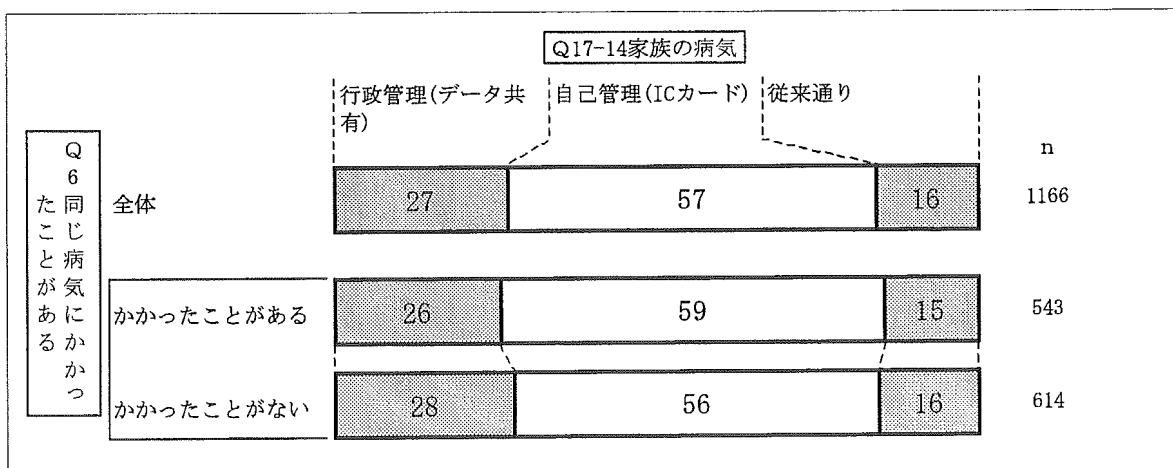
質問方法：

「自分が受けた健康診断などの情報の管理について伺います。そうした情報を共有すると、「患者自身の説明する手間が省ける、自分では気付かない事を伝えられる、医師が病状について検討しやすくなる」といったことが期待できます。あなたは家族の病気についてどのように自分の情報を管理したいと思いますか。」

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおいます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

		合計	Q17-14家族の病気			
			行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体		1166	274	574	157	161
		100.0	27.3	57.1	15.6	
Q6 同じ病 にか かっ たこ とあ るか	かかったことがある	543	126	280	71	66
		100.0	26.4	58.7	14.9	
Q6 同じ病 にか かっ たこ とな い	かかったことがない	614	147	291	85	91
		100.0	28.1	55.6	16.3	



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって家族の病気のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問18-1「医師の所見」のクロス集計分析
 質問方法：

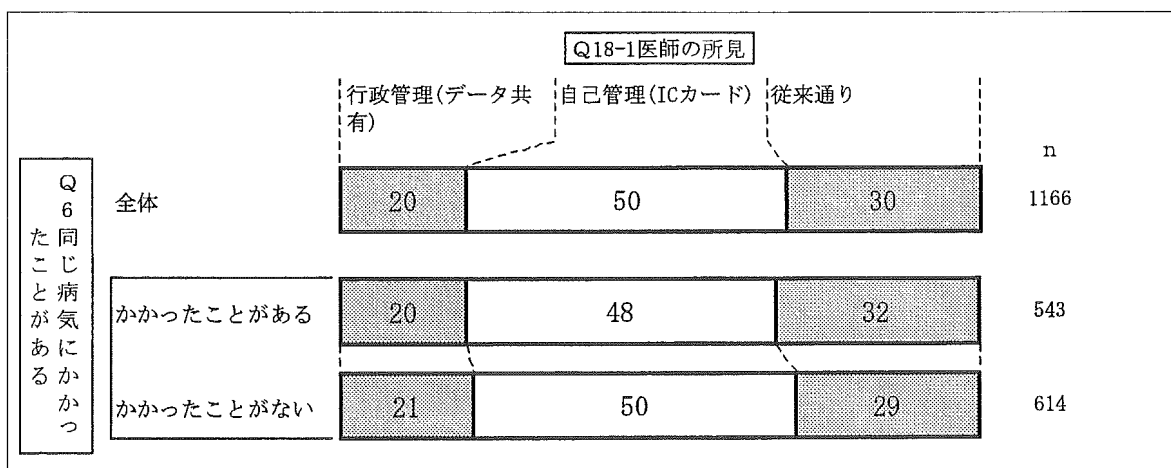
自分の病歴（医師の所見）についての情報を共有すると、下記のようなサービスを受けられます。（患者自身の説明が省ける、適切な処置をスムーズに行える、重複検査がなくなる、検査のできない小規模医療機関でも結果を吟味できる、重複投薬がなくなる、体質に合った処方可視になる）

あなたは、どのように医療情報を管理したいですか？

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおきます。
- c. 従来通りは情報の共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

	合計	Q18-1医師の所見			
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体	1166 100.0	232 20.3	563 49.3	347 30.4	24
Q6病 気にか かった こと があ る	543 100.0	108 20.3	255 47.8	170 31.9	10
同 じ か い か な い	614 100.0	124 20.5	306 50.7	174 28.8	10



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって医師の所見についてのデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。

問6「同じ病気にかかったことがあるか否か」と問18-2「疾患名」のクロス集計分析

質問方法：

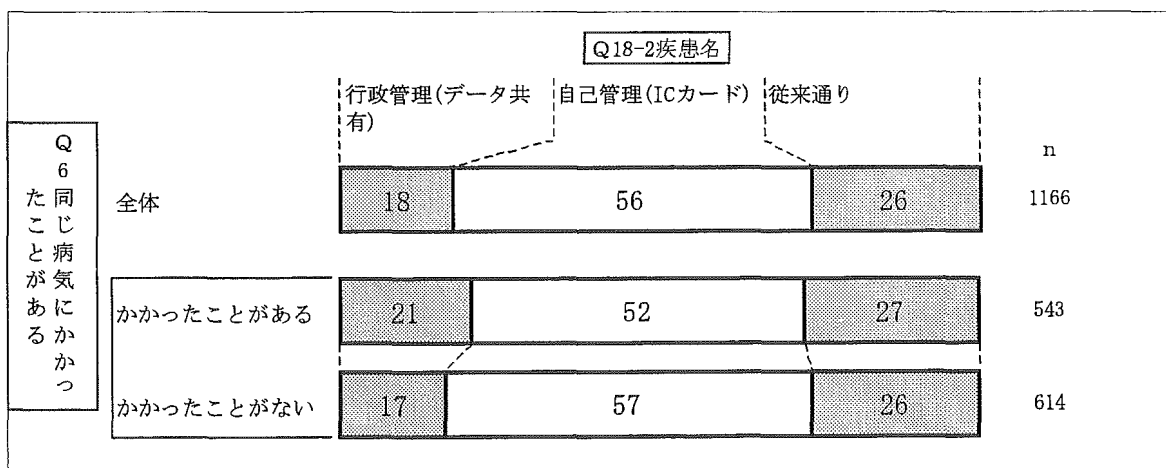
自分の病歴（疾患名）についての情報を共有すると、下記のようなサービスを受けられます。（患者自身の説明が省ける、適切な処置をスムーズに行える、重複検査がなくなる、検査のできない小規模医療機関でも結果を吟味できる、重複投薬がなくなる、体質に合った処方が可能になる）

あなたは、どのように医療情報を管理したいですか？

- a. 行政管理は、サービスの向上が期待できますが、情報漏洩のおそれがあります。
- b. 個人管理は、サービスの向上が期待できますが、カード紛失などの責任は個人がおります。
- c. 従来通り情報は共有がありませんので、サービスの向上は望めません。

「同じ病気にかかったことがあるか」

		合計	Q18-2疾患名			
			行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明
全体		1166	209	629	299	29
		100.0	18.4	55.3	26.3	
Q6 同じ病 気にか かった こと があ るか	かかったこと がある	543	110	280	143	10
		100.0	20.6	52.5	26.8	
同じ病 気にか か った こと が な い	かかったこと がない	614	99	347	153	15
		100.0	16.5	57.9	25.5	



<考察>

同じ病気にかかったことがあるか否かによって疾患名のデータ管理の望ましい方法にたいする見解はほとんどかわらないということが読み取れる。